

2025年1月22日
三菱UFJニコス株式会社
MUFGカードフランチャイジー各社

受託先業務端末のシステム一部誤設定に関するお詫び

三菱UFJニコス（以下、弊社）、MUFGカードフランチャイジー各社、同業務受託先（以下、受託先）の合計16社[※]において、各社が保有する一部のお客さまのカード情報（「カード番号」「有効期限」「口座番号」「入会日」）について、自社以外の15社の業務端末でも閲覧可能になっていたことを、弊社自身で検知いたしました。本件に伴い、お客さまにご心配をおかけすることとなり、心から深くお詫び申し上げます。

※弊社と次の15社(DC、NICOSのシステムによる受託先は対象外)。auフィナンシャルサービス、OKBペイメントプラットフォーム、小田急電鉄、九州カード、札幌北洋カード、清水リース&カード、たいこうカード、大東クレジットサービス、中京カード、東和カード、とちぎんカード・サービス、名古屋エム・シーカード、西日本旅客鉄道、みちのくカード、ローソン銀行。

原因は、弊社でのシステム誤設定によるものです。対象となるお客さまは約40万名（お一方で複数社ご入会）分で、対象情報に「セキュリティコード」「ID・パスワード」、「氏名」「住所」「生年月日」は含まれておりません。昨年12月に本件を検知次第、既に対象端末では当該画面閲覧を禁止済みとしており、今後の影響拡大の可能性はございません。同業務端末では情報の照会・登録のみが可能であり、媒体等への書き出しはできない仕組みとなっております。また、当該各社では日頃より、ID・パスワードによる同業務端末の使用者および閲覧権限の厳重管理等、個人情報取扱事業者としての安全管理措置を徹底しており、現時点で当該表示からの当該情報の使用は確認されておらず、今後も本件に起因しカードの不正使用が発生する可能性は極めて低いと判断しております。

本件の再発防止策として、受託先等で閲覧できる情報を、当該自社会員のみ限定するシステム仕様に変更するとともに、今回誤設定が発生したのが弊社でのシステム改修時という点に鑑み、今後の改修時にはより厳格なチェックを確行してまいります。

弊社並びに対象となる受託先等合計16社の会員さまにおかれましては、ご不安な点やお気づきのことがございましたら、以下専用デスクまでご連絡賜りますよう、お願い申し上げます。

■三菱UFJニコス特設デスク 0120-335-016 【受付時間】9:00~17:00

以上